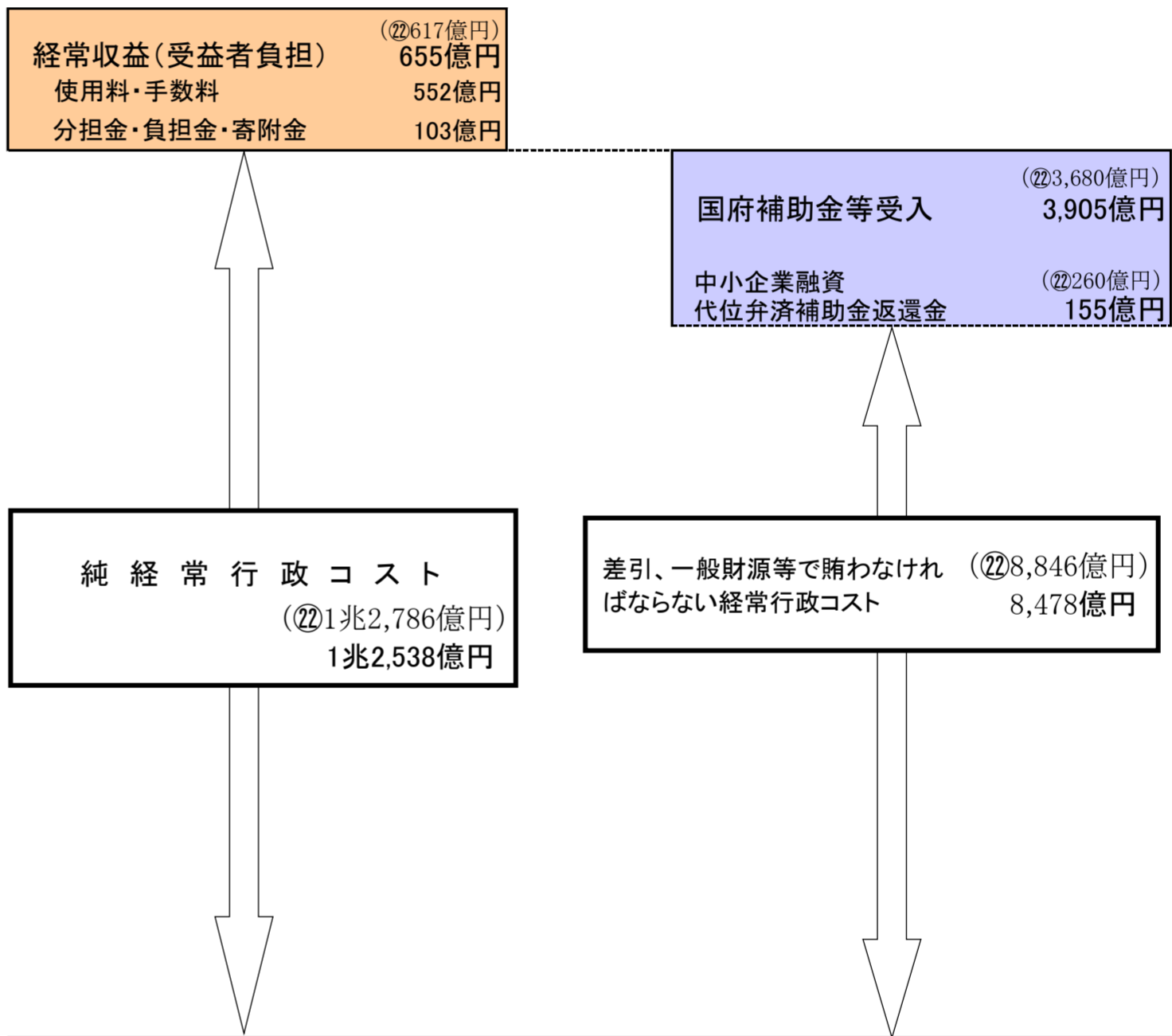
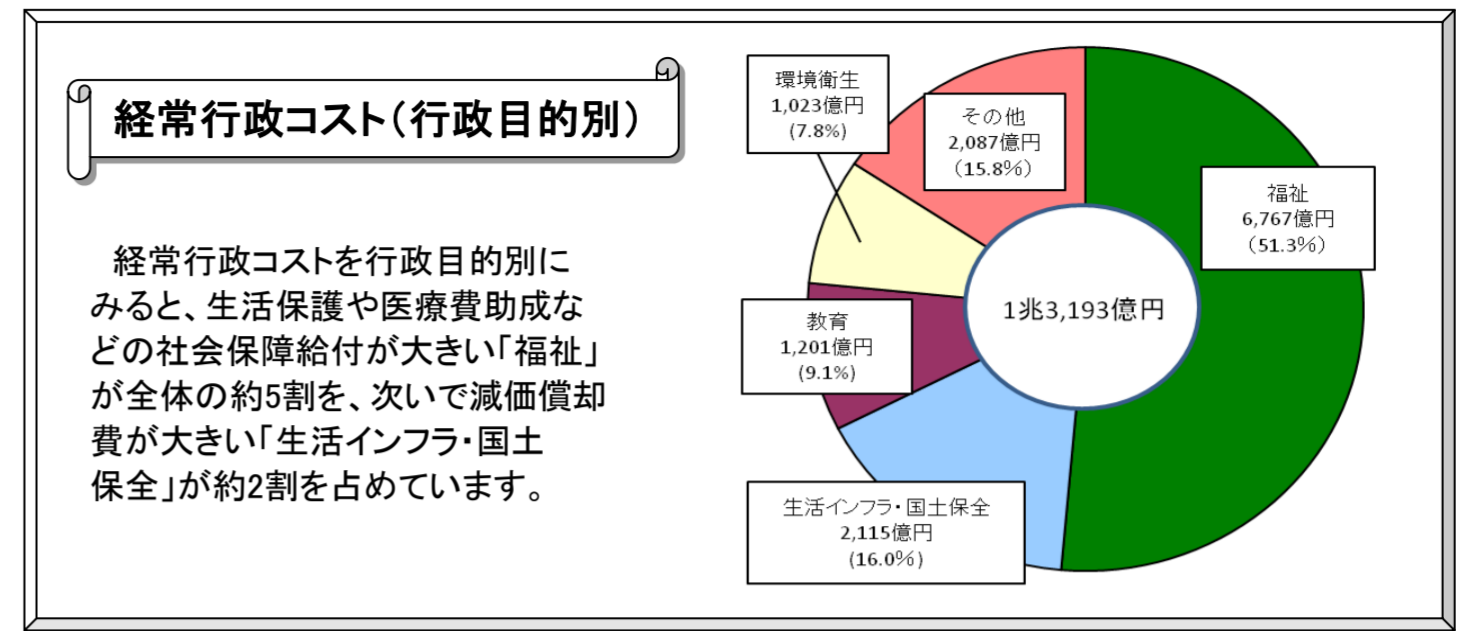


# 行政コスト計算書 (普通会計)

大阪市の1年間の「資産形成につながらない経常的な行政活動に要するコスト(費用)」と「そのサービスを受けた人(受益者)がどれだけ直接負担したか」を表にまとめたものです。どこにどれだけのコスト(費用)がかかっているのかがわかります。  
 また、減価償却費や各種引当金など現金支出を伴わないコスト(費用)を計上することにより、これまでわからなかったコスト(費用)が明らかになります。



[ ]は経常行政コストに占める割合



**【ポイント】**  
 昨年度に比べると、経常行政コストは210億円減少しています。これは、生活保護費や子ども手当の増などにより社会保障給付は増加(156億円)しましたが、土地開発公社の解散に伴う債務保証付公社借入金の代位弁済(△152億円)や中小企業への融資にかかる代位弁済補助金(△137億円)など補助金等の減により「移転支出的なコスト」が減少したことなどによるものです。